

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
令和2年度事業点検・評価調書

5-Ⅱ-2

5-Ⅱ-2

章	第5章 世界遺産を核とした魅力ある地域づくり	取組項目	関連伝統文化の保存継承支援
節	Ⅱ.伝統文化・地場産業の振興		
事業(施策)名	2 関連伝統文化保存支援	事業主体	佐渡市社会教育課
事業実施期間	H28～R4	関連団体	佐渡市世界遺産推進課、佐渡連合商工会、佐渡文化財団
事業概要	<p>【事業目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 佐渡金銀山関連伝統文化の保存支援により、地域住民の保存意識の向上を図る。 <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 佐渡金銀山に関連する伝統文化を、佐渡金銀山とともに広報誌等の媒体で紹介することにより、伝統文化保存継承活動について支援を行う。 		
事業計画と実績	<p>【R2年度計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 市内の文化団体等が行う伝統芸能継承活動に対し、予算の範囲内で補助金を交付する。 ● 伝統芸能継承の担い手を育成するため、佐渡文化財団と連携を図りながら、学校での伝統芸能を取り入れた授業やコミュニティスクールなどに対して、講師の派遣や和楽器を貸出すこと等により、文化を通じたキャリア教育を支援する。 <p>【R2年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により文化団体の活動が自粛になったことで、佐渡市伝統芸能継承事業補助金の交付申請件数は皆無であった。 ● 伝統芸能授業 13回(小学校10回、中学校1回、高校2回)、和楽器貸出し 9校(小学校4校、中学校3校、高校1校、専門学校1校)、工芸ワークショップ 小学校1校 		
課題・今後の取組	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 新型コロナウイルス感染症の収束の見通しが立たず、文化団体等の活動自粛が続く中で、団体構成員の活動意欲の低下が生じており、今後の団体活動の維持が危惧される。 <p>【今後の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 令和3年度 佐渡市伝統芸能継承事業補助金を芸能団体へ広くPRし、財政支援制度の活用を図り活動の復活に繋げる。 ■ 佐渡文化財団との連携による伝統芸能授業、和楽器の貸出し、工芸ワークショップのPRと実施 		
事業評価	<p>【事業の達成度】 〔 a・b・c 〕</p> <p>【事業実施の効果】 〔 a・b・c 〕</p> <p>【総合評価】 〔 A・B・C 〕</p> <p>◇ 新型コロナウイルス感染拡大の影響から、事業が展開できないこともあり、補助金申請がなかったことから、事業の達成度はC評価とする。しかし、地域住民の保存意識の向上から、人材育成のため学校での伝統文化継承事業を展開した。昨年度以上の実績であったため、概ね計画どおりと判断し、総合評価はBとした。</p>		

a: 進んでいる。高い。
b: 概ね順調。概ね適切。
c: 遅れている。低い。

A: 計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。
B: 概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。
C: 計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。